

チャレンジ！！オープンガバナンス 2016 市民／学生応募用紙

地域課題タイトル (注)	No.	タイトル	自治体名
	(事務局用)	シビックプライドの醸成	横浜市
アイデア名 (公開)	『ブルー・ライト・ヨコハマ』プロジェクト		

(注) 地域課題タイトルは、COG2016 サイトの中に記載してある応募自治体の地域課題名を記入してください。

1. 応募者情報

チーム名 (公開)	J-YOKOHAMA6		
チーム属性 (公開)	☐ 1. 市民によるチーム ☒ 2. 学生によるチーム ☐ 3. 市民、学生の混成によるチーム		
代表者情報	氏名 (公開)	米山 昂佑	

※ 公開条件について

次ページ以降の「2. アイデアの説明」でご記入いただく内容は、内容を確認した上で、クリエイティブ・コモンズの CC BY (表示) 4.0 国際ライセンスで、公開します。ただし、申請者からの要請がある場合には、CC BY-NC (表示—非営利) 4.0 国際ライセンスで公開しますので、申請の際にその旨をお知らせください。いずれの場合もクレジットの付与対象は応募したチームの名称とします。

(具体的なライセンスの条件につきましては、<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>、および、<https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/legalcode.ja> をご参照ください。また、クリエイティブ・コモンズの解説もあります。<https://creativecommons.jp/licenses/>)

(注意書き)

<応募の際のファイル名と送付先>

1. 応募の際は、ファイル名を COG2016_応募用紙_具体的チーム名_該当自治体名にして、以下まで送付してください。東京大学公共政策大学院の COG2016 サイトにある応募受付欄からもアクセスできます。admin_padit_cog2016@pp.u-tokyo.ac.jp

<公開非公開など>

2. アイデア名、チーム名、チーム属性、代表者氏名、「アイデアの説明」は公開されます。
3. 上記の公開は、内容を確認した上で行います。(例えば公序良俗に違反するもの、剽窃があるものなどは公表いたしません)
4. この応募内容のうち、「審査項目自己評価」は、非公開です。なお、内容に優れ今後の参考になりうると判断したものは、公開審査後アドバイスの段階で相談の上公開することがあります。
5. 「アイデアの説明」中に、文章、写真、図画などで応募したチーム以外に知的所有権が属する箇所がある場合には、法令に従った引用や知的所有権者の許諾を得るなどをした旨をそれぞれ注として書いてください。「審査項目自己評価」中も同様をお願いします。

<チームメンバー名簿>

6. チームメンバーは別紙のエクセルファイルに記載して提出してください。(2. の扱いによる代表者氏名を除き、他のメンバーに関する情報は COG 事務局からは非公開です。詳細は別紙をご覧ください。)

2. アイデアの説明（公開）

データや資料を活用して課題の具体化とその解決につながるアイデア（公共サービス）のストーリーを語ってください。

(1) アイデアの内容（公開）

アイデアは、だれがする、何をする、どこでする、いつする、どのようにするものなのかを考えて、各要素を入れて内容を描きストーリーを整理していくとよいでしょう。以下の欄内でご記入ください。（必要に応じて図表を入れても構いません）

1. 1968 年 12 月 25 日にリリースされた「いしだあゆみ」の「ブルー・ライト・ヨコハマ」は、26 作目のシングルであり、横浜ご当地ソングとして、不動の第一位の曲である。

『ブルー・ライト・ヨコハマ』プロジェクトとは、「♪街の明かりが、とてもきれいなヨコハマ、ブルー・ライト・ヨコハマ♪」で始まる曲である。そこで、「ブルー・ライト・ヨコハマ」から、横浜市の「明かり」つまり、エネルギー政策について、言及することで、中高年層のシビックプライドも醸成しながら、住民全体のシビックプライドを喚起する。

例) 横浜市は文部科学省が推奨する「コミュニティスクール」の認定校が多い。そこで、各学校の「総合的学習の時間」において、「ハマウイング見学☆作文コンテスト」を実施する。

例) 各学校が参加する『ブルー・ライト・ヨコハマ』合唱コンクールを実施する。

2. 横浜市環境創造局が管理する「ハマウイング」（＝臨港パークから見える風力発電施設）を中心に、横浜市のエネルギー政策を考える。その過程で、横浜市の先進的な取り組みを学ぶカリキュラムを創出する。

例) ハマウイング（＝風力発電）第 2 号機の設置。

3. 山下公園に係留されている「氷川丸」の知名度復活施策を行う。

『ブルー・ライト・ヨコハマ』と「ハマウイング」、「氷川丸」をコラボレーションさせることで、老若男女が横浜市に対し、誇りと愛着を感じるように施策する。

(2) アイデアの論拠（公開）

アイデアの論拠（なぜこのアイデアにするのか）を、それをサポートする数値データ（実績、統計やアンケートなど数字であらわされるもの）や証拠（資料や計画、既存の施策など）（以下：総称して「データ類」といいます）などを含めつつご記入ください。数値データや証拠は出所を明らかにしてください。以下の 2 ページの欄内におさまるようお願いします。

ブルーライトヨコハマプロジェクト

～市民に環境問題について興味をもってもらおう～

横浜市の環境への取り組み

①エネルギーの効率的利用の推進

→ハマウイング(風力発電)

港北配水池(小水力発電)

②自然環境の保護

→道志の水源林の保全

150万本植樹活動(～2006)

下水再生水の利用

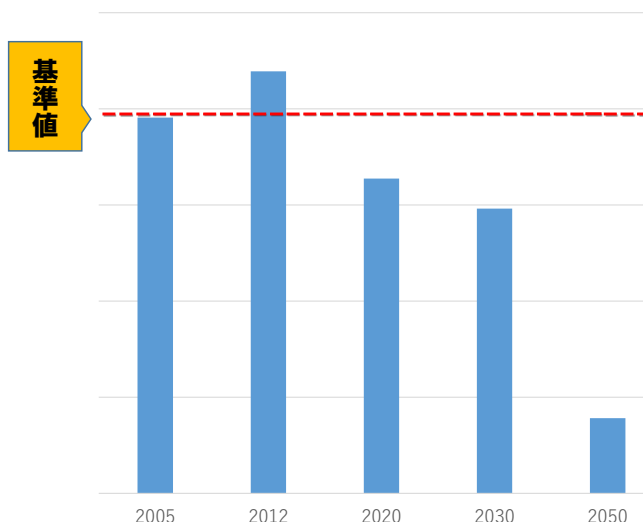
③資源循環型街づくり

→地産地消の推進

「横浜G30プラン」(～2005)

横浜3R夢プラン(～2025)

市内の温室効果ガス排出状況と削減目標



ハマウイングの先進的な取り組み

「地域連携・低炭素水素技術実証事業」

・官民が一体となってCO₂フリー水素サプライチェーンの構築を図る実証事業

・燃料電池フォークリフトを来年より12台を試験的に横浜市、川崎市に導入する

→従来のフォークリフトよりCO₂を80%削減できるという試算がでている

・フォークリフトが排出するものは水のみ

実証実験の流れ

ハマウイングの電力を使い水素を製造

→安定供給の為に水素製造以外の時に電力を使用済みのプリウスの蓄電池に蓄電

水素を貯蔵

→2日分の水素を貯蔵

⇒**安定的な水素供給が可能**

水素の輸送

簡易水素充填車で最適輸送

→法律に基づき安全管理を徹底

自然環境の保護

・道志の水源林保全活動

安定した河川流量と良好な水質を維持し、健全な水循環と環境保全に寄与するとともに、横浜市民へ良質な水道水を供給する。

→水源林保全活動を市内の小学生の学習指導要領に組み込み理解を深めてもらう

→父兄の理解も子供たちの履修を通じて深められる

⇒活動の認知率UP！



環境の再循環へ

横浜緑化計画

・屋上庭園の整備推進

これから新規に建築される住居を除いた建物に対して、屋上庭園の設置を義務付ける

既存の建物に対しては設置を促し改修費は市が一部負担する

→ヒートアイランド現象対策に有効！

水資源の多様化へ

・下水再生水の活用

一定量の水を使用する施設に対し各施設の使用量に応じた量の下水再生水の使用を義務付ける

横浜市の保有する公用車やバスの洗車等に使用する

火災時の消火活動において用いる

(3) アイデア実現までの流れ（公開）

アイデアを実現する主体、アイデアの実現にいたるプロセスとマイルストーン等、アイデア実現までの大まかな流れについて、以下の欄内におさまるよう、簡潔にご記入ください。（必要に応じて図表を入れても構いません）

ブルーライトヨコハマプロジェクト ～ブルーライトヨコハマプロジェクトの概要～

- ・「♪街の明かりが、とてもきれいな
ヨコハマ、ブルー・ライト・ヨコハマ♪」
これは『ブルー・ライト・ヨコハマ』の歌
詞の一部です
「♪街の明かりが、とても**きれいな**…♪」



横浜の美しい夜景を
きれいなエネルギーで照らす

横浜の美しい街並みを
持続可能エネルギー源で照らそう



Future Of Yokohama-City

- ・ 横浜をクリーンな街に
ハマウイングの電力で製造される水素を横浜市営バスに導入！
→横浜市営バスを順次、水素エネルギー対応にしてい
⇒**先進的な取り組みを国の内外にアピール！**

氷川丸 プロジェクションマッピング



私たちが考えた氷川丸プロジェクションマッピングのイメージ図です
氷川丸に直接投影するのではなく、氷川丸の前に噴水を設置しそこに投影することを提案します

(4) そのほか（公開）

アイデアのアピールポイントや、アイデア実現に当たっての制約があればそれとその当面の解決方法、さらに将来の発展

可能性（例えば「将来的に xx という制約をクリアできれば、追加で○○ということが実現できる」など）について、以下の欄内におさまるよう、簡潔にご記入ください。

ブルーライトヨコハマプロジェクト

ブルーライトヨコハマとは？

- ・ いしだあゆみが1968年12月25日にリリースした26作目のシングル
- ・ 横浜ご当地ソングとして、不動の第一位の曲である。
- ・ 横浜市が開港150周年を記念してアンケートを取った



童謡「赤い靴」を大きく引き離し
「ブルー・ライト・ヨコハマ」が1位！

氷川丸の知名度UPを図る

メリット

- ・ 昨今、プロジェクションマッピングによって経済効果が上がったという事例が多くある。（ex.東京駅、みなとみらいドックヤードステージ、東京ディズニーランドなど）
- ・ 導入後は、放映内容を変えることで半永久的に使用できる
- ・ 維持費がそこまでかからない

デメリット

- ・ 初期投資に莫大な費用を要する
- ・ 天候に左右されやすい

